

2020年オフィシャルソフトボール ルール改正点

(公財)日本ソフトボール協会 記録委員会

19年頁	R-SEC	2019年オフィシャル ルール	20年頁	R-SEC	2020年オフィシャル ルール
9	1-2項	アピールプレイ APPEAL PLAY アピールプレイは次の8つ場合である。 (7)不正再出場したとき	9	1-2項	アピールプレイ APPEAL PLAY アピールプレイは次の8つ場合である。 (7)再出場違反があったとき
16	1-40項	故意四球 INTENTIONAL BASE ON BALLS 【略】 (注1)通告は投球とみなされ、四球を与えるのに必要な投球数がカウントされる。 【略】	16	1-40項	故意四球 INTENTIONAL BASE ON BALLS 【略】 (注1)通告時、すでに投球した数だけを投球数に加える。 【略】
37	3-5項	マスク・プロテクター・レガース・ヘルメット (注1)捕手用ヘルメットはJSA検定マークが入っているものを着用することが望ましい。ただし、2020年度からはJSA検定マークが入っているものを着用しなければならない。 (注2)捕手用マスクはSGマークが入っているものを着用することが望ましい。ただし、2019年度までを猶予期間とし、2020年度からSGマークが入っているものを着用しなければならない。	37	3-5項	マスク・プロテクター・レガース・ヘルメット (注1)捕手用ヘルメットはJSA検定マークが入っているものを着用しなければならない。 (注2)捕手用マスクはSGマークが入っているものを着用しなければならない。
40	3-7項 4.	ユニフォーム 装飾品	40	3-7項 4. 5.	ユニフォーム アンダーシャツ (1)プレイヤーのアンダーシャツは同色でなければならない。すべてのプレイヤーがアンダーシャツを着用することは必須ではないが、一人でもアンダーシャツを着用する場合は、他のプレイヤーは同色のものを使用しなければならない。また、どのプレイヤーも、露出したアンダーシャツの袖がほつれ、擦り切れたり、スリットの入ったものを着用してはならない。 (2)アームスリーブ(腕の保護ガード)を着用する場合は、アンダーシャツの着用と同様のルールを適用し、両腕にアンダーシャツと同色のものを着用しなければならない。 (注)片腕のみの使用は禁止する 装飾品
53	5-3項 2.	正式の試合 延長試合 7回終了時、同点の場合は、8回からタイプレーカーにより試合を継続する。	53	5-3項 2.	正式の試合 延長試合 7回終了時、同点の場合は、8回からタイプレーカーにより試合を継続する。
55	6.	没収試合 (注)没収試合の決定は、大会競技委員長・審判長・および当該審判員が協議して、球審が宣告する。(得点は7-0となる)	55	6.	没収試合 (注)没収試合の決定は、大会競技委員長・審判長・および担当審判員が協議して、球審が宣告する。(得点は7-0となる)
55	5-6項	タイプレーカー	55	5-6項	タイプレーカー
62	6-5項 2.	異物の使用 【略】	62	6-5項 2.	異物の使用 【略】 (注)アームスリーブは、3-7項4に規定されたアンダーシャツとみなし、両腕に着用し、アンダーシャツと同色であることを条件として着用することができる。

2020年オフィシャルソフトボール ルール改正点

(公財)日本ソフトボール協会 記録委員会

18年頁	R-SEC	2019年オフィシャル ルール	20年頁	R-SEC	2020年オフィシャル ルール
69	7-1項 2.	次打者 次打者は次打者席内で待機しなければならない。なお、一塁側・三塁側どちらかの次打者席で待機してもよい。	69	7-1項 2.	次打者 次打者は次打者席内で待機しなければならない。なお、安全面を考慮し、打席にいる打者が右打者の場合は三塁側、左打者の場合は一塁側の次打者席で待機しなければならない。
70	7-2項 (効果)2項 (2)	打撃の順序 不正位打者の打撃が完了し、次の打者に対して投球動作に入る前(正・不正にかかわらず)にアピールされたときは~	70	7-2項 (効果)2項 (2)	打撃の順序 不正位打者の打撃が完了し、次の打者に対して投球動作に入る前(正しい投球・不正投球にかかわらず)にアピールされたときは~
116	12-2項 2. (4)	ボックススコア 【略】 第4欄は、各プレイヤーの試合中の打席があれば、その数を記録する。ただし、代走で打席につかなかつたプレイヤーには、0(ゼロ)をつける。	116	12-2項 2. (4)	ボックススコア 【略】 第4欄は、各プレイヤーの試合中の打席があれば、その数を記録する。ただし、代走等で打席につかなかつたプレイヤーには、0(ゼロ)をつける。
117	12-3項 1. (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16)	要約 【略】 打点を記録したプレイヤーの名前とその数。 犠牲フライを記録したプレイヤーの名前とその数。 犠牲バントの数。 盗塁を記録したプレイヤーの名前とその数。 ダブルプレイに関与したプレイヤーの名前とその数 トリプルプレイに関与したプレイヤーの名前とその数 残塁の数。(その打撃の結果、他の走者が第3アウトになった場合の打者走者を含む) 失策の数。 【略】 【略】	117	12-3項 1. (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15)	要約 【略】 打点を記録したプレイヤーとその数。 犠牲フライを記録したプレイヤーとその数。 犠牲バントを記録したプレイヤーとその数。 盗塁を記録したプレイヤーとその数。 ダブルプレイに関与したプレイヤーとその数 トリプルプレイに関与したプレイヤーとその数 残塁を記録したプレイヤーとその数。(その打撃の結果、他の走者が第3アウトになった場合の打者走者を含む) 【削除】 【略】 【略】
119	12-5項 (注)	安打を記録しない 記録員の判断で守備妨害がなくとも安全に一塁に達することができたと判断された場合は、打者に安打を与える。	119	12-5項 (注)	安打を記録しない 公式記録員の判断で守備妨害がなくとも安全に一塁に達することができたと判断された場合は、打者に安打を与える。
126	12-19項	完全試合(パーフェクトゲーム) 「1人の走者」にはタイブレーカーの走者も含まれる。タイブレーカーに入った場合には完全試合の対象にならない。	126	12-19項	完全試合(パーフェクトゲーム) 「1人の走者」にはタイブレークの走者も含まれる。タイブレークに入った場合には完全試合の対象にならない。
127	12-20項 (注2)	無安打無得点試合(ノーヒット・ノーラン) 出塁する可能性のある走者は、四球(故意四球を含む)・死球・失策・野手選択・打撃妨害・一塁への走塁妨害・守備妨害・三振降り逃げおよびタイブレーカーの走者である。	126	12-20項 (注2)	無安打無得点試合(ノーヒット・ノーラン) 出塁する可能性のある走者は、四球(故意四球を含む)・死球・失策・野手選択・打撃妨害・一塁への走塁妨害・守備妨害・三振降り逃げおよびタイブレークの走者である。